

学校施設を含む公共施設の方針に係る説明会 開催結果【旭小学校区】

8月3日(土) 開催
旭小学校区

学校施設を含む公共施設の方針に係る 地区別説明会が開催されました

本庄市では、こどもたちにとって望ましい教育環境の実現を目指すため、学校規模の適正化を検討するとともに、学校規模の適正化により、統合となる学校の跡地の活用や既存の公共施設の機能を新たな施設に集めて複合化するなど、公共施設の見直しを進めています。

この度、検討を進めてまいりました学校施設を含む「各公共施設の見直し方針(案)」を取りまとめましたので、7月20日から8月25日にかけて、市内12の小学校区単位での地区別説明会及び本庄地域・見玉地域の全体説明会を順次開催します。



開催風景(旭公民館)

第8回として、8月3日(土)午後2時から旭公民館において、「旭小学校区」の説明会が開催されました。

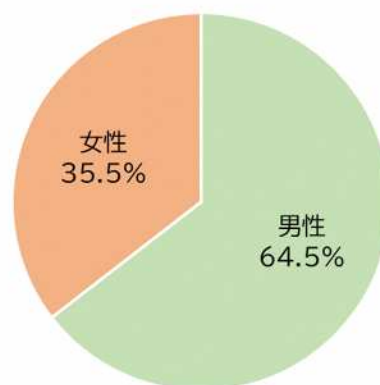
当日の質疑応答では、18件のご意見・ご質問をいただくとともに、説明会にご出席いただいた皆様には会場でアンケート用紙を配布し、23人の方からご意見等をいただきました。

【開催概要】

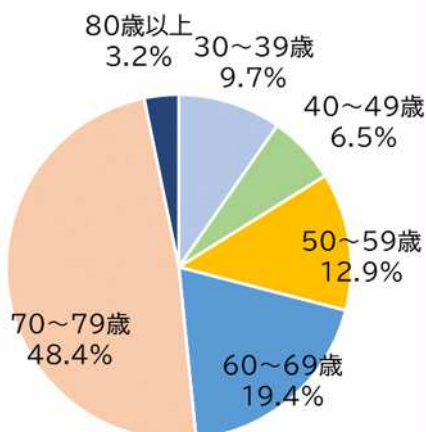
開催日時 令和6年8月3日(土)
午後2:00～午後4:20
開催場所 旭公民館
参加者数 33人
アンケート回答者数 31人

参加された方の属性(アンケートより)

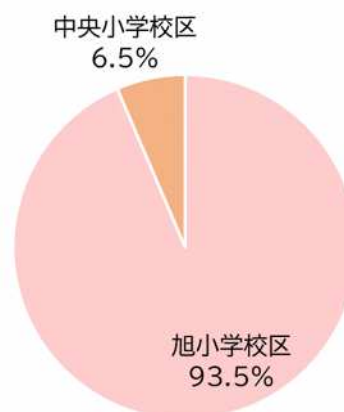
性別



年代別



居住地区



説明会でいただいたご意見・ご質問(アンケートへの記載含む)

学校施設について

- 国立社会保障・人口問題研究所の将来人口推計と異なる状況になった場合でも、学校の統合の時期は変わらないのか。
- 市としても地域としても、財政や公共施設の維持などどうしても考えて行かなければいけない時期である。ただし、こどものために第一に考えてほしい。
- 国道17号バイパスの工事など、学校統合後にスクールバスを利用していた小学生が中学生になった場合、自転車等で通うこともあるため、本庄西中学校の通学路の安全を総点検してほしい。
- 学校の統合について、発達に特徴のあるこどもが増えているが、特別支援教育についての説明が無かった。どのように考えているのか。
- スクールバスの導入ということがあるが、本来、通学によって身に付ける体力に代わるような体力づくりのカリキュラムなどは検討しているのか。
- 通学バスで時間に遅れた児童の対応はどうなるのか。
- 学校統合について、資料1の4頁の児童生徒の減少①において、本庄南中学校区の小学校は手付かずである。R32の人口推計では、本庄西中学校と本庄南中学校はダブルスコアの人数である。本庄南中学校区の小学校区も再度見直し、本庄西中学校区を見直すべきではないか。
- 現在、旭小学校の体育館にトイレが無い。今後、体育館のみ残すとのことで接した施設ができそうだが、トイレ問題を考えると、いろいろと検討してほしい。
- 国の施策が駄目だから人口減少になっており、公共施設や学校の統廃合はやむを得ない。
- 学校の合併が早く進めば、その分の電気代、人件費、水道代等も節約できるのでは？
- 統合となれば上仁手は本庄東小学校区、高崎線南の小島南・下野堂を本庄西小学校区へ移行した方が、自治会との兼ね合いで良い感じがする。
- 通学バスは良いと思うが、小学校の頃の「みちくさ」は大事なことだと思う。
- 特別な支援を要するこどもが増える中、対応が難しくなる。
- 学区の見直しも合わせてお願いしたい。県大会等は進学に有利だが、本庄西中学校生が不利(部活)。
- 小中一貫教育を推進してほしい。
- 旭地区の小学生(特に国道17号より北側)にとって、本庄西小学校は大変遠いと思う。いろいろな配慮が必要だと思う。

公共施設について

- 統廃合となった場合も、その公共施設に通う人が便利で安心安全で魅力的な通いやすい施設を検討してほしい。学校についても同様である。
- 旭小学校の跡地について、もっと何か希望がある使い方ができないのか。現在のあさひ多目的研修センターは、小学生の農業体験・実習の場として活用している。統合されるとそういった部分はどうか残していくのか。
- 統合後の学童保育所はどうなるのか。

- 小学校合併の話に合わせて、学童についても説明が聞きたい。
- 学童の場所についてはどう考えていくのか確認したい。
- 令和10年度には複合施設ができるとあるが、必ずやると確約できるのか。
- 公民館の3地区の統合は、それぞれの地域の特性があるため、地域毎に残してほしい。理由としては、選挙の時などは特に地域に公民館が必要だと感じている。この地域は市街化調整区域であるため、やむを得ないとは思いますがもっと目を向けてほしい。
- 新しく整備される複合施設は大人のための施設ばかりで、こどものための施設が無い。この暑さのため、夏休みなど小学生がのびのび体を動かせるような施設、こどもを預かっている祖父や祖母が連れて行って安全に遊ばせる施設を考えてほしい。
- 小学校跡地に水害等で逃げ遅れた場合に避難できるような、簡易的な施設を作ってほしい。また、デマンド交通は帰りが予約できないとよく聞く。本庄早稲田と本庄駅間のルート以外は使い物にならないので、民間企業の手法などを研究してより良くしてほしい。
- 旭小学校跡地の希望的提案を示してほしい。
- 公共施設の見直しの問題は、現社会諸問題の集約であることを改めて実感した。
- こどもたちが使える施設は前向きに検討してほしい。
- 統廃合になった公共施設の跡地を公園にするのは問題である。ただでさえ現状の公園の管理が不徹底の中、これ以上増やすのは問題である。
- 手入れが大変になるかもしれませんが、跡地や新しく建設する施設に木や草原、水場がある本庄になってほしい。こどもたちの自然や理科に対する体験や興味も持ちやすくなる。少しでも環境に配慮し、後の世代に失うものを少なくしてほしい。鳥や虫の音や生命を感じながら生活できる環境を残してほしい。人も生物も多様性のある本庄、20年後に自然と最新設備のある本庄って素晴らしい。
- 時代の流れと人口減少、お金の問題等を考えると、現在、今後を考え、慎重に検討、実施の必要性を感じた。
- こども、高齢者が、安全に公共施設で親ぼくを囚れる場所、利用しやすい場にしてほしい。
- 公共施設の統合は現在の状況からするとやむを得ないと思う。ただし、旭・仁手・藤田の公民館の統合はしないでほしい(選挙・防災等全ての面で、大変困難なことになる、調整区域では車が無いと移動できないので!!)。
- 防災拠点として市街化調整区域のことをよく検討してほしい(避難場所の確保)。
- 公共施設をまとめるのも良いが、高齢になっても通いやすいように近くにもう少し公共施設を作ってほしい。
- 都島は自治会館が無いので、旭公民館が設置される場所に自由に使えるよう検討してほしい。
- 旭小学校跡地に建設する施設は、水害を考慮して高さ3m以上の施設にしてもらいたい。
- 利根川の水位により、この地域は台風で避難する場所の確保が必要。国道17号バイパスを超えて避難することが大変である。「歩いて行ける避難場所」にしてもらいたい。
- 健全財政上やむなし。

- 学区の見直しは決定しているのでこれで良いと思うが、子育てに有利な福祉面を充実して、もっと多くの人たちを本庄市に呼び込む必要があると思う。
- 教育委員会の児童生徒数の減少はやむを得ないが、市の人口増加をどう図るかが重要である。国道17号から北側は市街化調整区域のため、人口が増える見込みは無い。市街化調整区域の規制の緩和を、市全域で考えなくてはいけないのではないか。
- 人口の衰退は国や地域の衰退であると思う。旭小学校区は10地区あり、都島が中心であったが、国道17号バイパスなどが完成すると分断されてしまう。この地域の在り方を良く考えてほしい。地域に目を向けて、できることを考えてほしい。
- 30年以上前から少子化対策を行ってれば、今の状況にはならなかった。少しずつ工場を増やすなど、人が増えるようにして欲しい。
- 国では空き地や空き家の調査をするように言っている。市街化調整区域についても、行政も柔軟な考え方でやるべきではないか。将来的にいかに人口を増やしていくかということをも市民と一緒に考えて欲しい。
- 高齢者などが免許を返納した時に、何か公共交通の補助等をもたらうことはできないのか。
- 免許の更新が本庄市内でできないため、不便である。どうにかならないのか。
- 群馬県内のある町では、デマンド交通として、自宅の玄関から行きたい施設の玄関まで利用できる送迎を実施しているところもある。本庄市でも、今できることを考えてやってほしい。
- 農業従事者も高齢化しており、後継者もない。本庄の特産品を作り、若い人などが夢を持って農業に取り組めるようにしてほしい。
- 行政内部の連絡を密にしてもらいたい。
- 地域に住む人が魅力ある住みやすい場所にしてほしいし、自分も協力するつもりです。
- 市の全体計画との整合性を考えて実施計画をすべきである。少子高齢化に対する安全、安心のまちづくりを望む。
- 質疑応答、意見の時間を十分とって、丁寧に住民の意見・アイデアを聞いていたのは良かった。
- 再度の説明会を出来ればお願いします。
- 基本的な考え方は時代の流れに応じた対応であり、納得することができた。
- こどもたちの成長が進むような施策としてほしい。
- 利根川河川敷、木がたくさんある。いろいろな動物が住んでいるようだが、木を切る予定はあるか。畑を荒らされている。
- 地域の人達の地域への熱い思いがたくさん伝わり、良い討論を聞いて良かった。
- 時代の流れを感じた。
- 私はバナナ or マンゴーとうなぎの養殖(めずらしい物、ある程度の年齢でもできる、市で雇用できる)を本庄産で売り出したいと夢見ています。

その他

- TV でコマーシャルしている、第一交通グループ等のデマンド交通(乗合タクシー)等の検討をお願いしたい。
- オンデマンドバス利用について、バス停が近くに無く、雨の日は傘をさしてずっと待っていないといけないのか(屋根のない場所で)。
- 説明会に高齢者ばかり来ている。若者が興味を持っていない。子育て世代の参加を考えた方が良いと思う。
- 質疑で様々な意見が出ていた中で、市長・副市長が丁寧に説明していたのは良かったと思う。
- 全体的に学校統廃合後の地域の在り方に大きな関心があったようなので、統廃合後の地域について考えていく必要があると思う。
- 農業振興地域を外し、家を建てやすく、企業が来やすい場所を作ることが必要と思われる。
- とても参考になった。

※各説明会でいただいた主なご意見・ご質問に対する回答につきましては、後日、自治会回覧及び市ホームページに掲載いたします。

【お問合せ先】 本庄市 企画財政部 企画課 0495-25-1157
本庄市 教育委員会 学校教育課 0495-71-8690